

# 令和6年度5月開催 市長と話そう！市政懇談会「あつやトーク」

| 日 時                  | 場 所             | 参加者数 |
|----------------------|-----------------|------|
| 5月20日(月) 18:00～19:30 | 拠点複合施設りすた（南清水沢） | 27名  |
| 5月21日(火) 18:00～19:30 | 紅葉山会館（紅葉山）      | 24名  |
| 5月24日(金) 18:00～19:00 | はまなす会館（若菜）      | 18名  |

| 区分              | 発言内容                                                                                            | 回答内容                                                                                                                                                                                                                      | 備考 |
|-----------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|
| 拠点複合施設りすた（南清水沢） |                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                                           |    |
| 広報誌             | 最近、広報ゆうばりのかわら版のコーナーを作っているところではあるが、そもそも市民からの発信情報を広報ゆうばりに掲載していただけないのはなぜか教えてほしい。                   | 広報は、市の事業や市政の取り組みについて周知するための媒体であることを基本としていることから、市民の皆様からの発信情報についてはお断りしてきた。しかしながら、人口減少、市民同士の繋がりがも少なくなってきたことから、広報ゆうばり内にかわら版と称して市民の皆様や町内会等を取り組まれる内容についての掲載スペースを今年の春から作ったところ。広報ゆうばりの基本的な方針をご理解いただうえで、今後は、かわら版のご利用含めて、ご協力いただきたい。 |    |
| 広報誌             | 広報ゆうばりのかわら版に掲載してもらうための原稿について、提出締め切りが発行の約2か月前までにしている理由を教えてください。                                  | 原稿を集めた後も、印刷に至るまでの校正対応等による期間の確保が必要なため、その期間を考慮して締切日を設定しているところ。かわら版も同じ運用であることから、寄稿者には同様のルールで依頼をしている。引き続き、ご理解とご協力を賜りたい。                                                                                                       |    |
| 夕張高校            | 夕張高校の入学者について、地元中学生が夕張高校への進学をしたかどうか、そしてその理由についての調査を行い、分析することで今後の施策へつなげるのではないかなと思う。               | ここ2、3年内での調査は行っていないが、それ以前に調査と分析は行っている。毎年度調査することは難しいが今回いただいたご意見を今後の対応へ反映したい。                                                                                                                                                |    |
| 商工業の活性化         | 周囲の人と一緒に事業を起こそうとしたが、考えをまとめられず、事業に結びつかなかったことがある。このような時に、サポートしてほしい。                               | 今後、商工会議所と連携して、事業を起こすための場を作れないか検討しているところ。                                                                                                                                                                                  |    |
| 小中一貫教育          | 子供の中には、小中学校9年間ずっと一緒であることが嫌だという話も伺っている。                                                          | 1学年あたり20人から30人であるため、1学級としている。ご意見のような話もあるかもしれないが、一緒だからこそ、より強く深い絆で結ばれると考える。この小中一貫教育は、切れ目ない学習環境整備も狙いの一つであり、小学校中学校の先生が分けなく生徒と向き合えることで、小学校から中学校へ進学するときの学習がスムーズに移行できると考えている。                                                    |    |
| 小中一貫教育          | いじめはなくなると考えている。いじめが起こるかもしれないと思って監視体制をとる必要があるのではないかな。                                            | ご意見のように、いじめはゼロにはならないと認識している。年2回とっているアンケートでも周りから嫌がらせを受けているような回答を見受けられることがある。大事なことは、いじめ「見逃し」ゼロとすることだと考えている。先生方には授業も含めて生徒たちに向き合ってもらっている。                                                                                     |    |
| 小中学校            | 小中学校におけるエアコン設置の話があったが、認定こども園のエアコンの設置予定についても教えてほしい。                                              | 認定こども園については、保育協会からエアコン設置する方針で検討していると伺っているところ。なお、学童保育については、設置済である。                                                                                                                                                         |    |
| 紅葉山会館（紅葉山）      |                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                                           |    |
| 地デジ広報情報発信       | 地デジ広報をはじめ、世の中あらゆるところでデジタル化が進み、今後も発展していくものと思うが、高齢者が多い本市における利用上のサポートを行政はどのように考えているか教えてほしい。        | 現状、デジタル化に対する市民の皆様へのサポートが十分ではないという認識を持っており、今後は行政手続きもデジタル化を推進していく中で一緒に検討しなければならないと考えている。一昨年から、市でも高齢者を対象にしたスマホ教室は行っているが、今後も改善を検討しながら、取り組みは継続していきたいと考えている。                                                                    |    |
| デマンド交通          | 札幌市や北広島市の直通便ができれば、より利用者が増えるものと思うが、その直通便を行わないのはなぜか教えてほしい。                                        | 札幌市等の直通運行を行うにあたり、運転手の確保が非常に難しく、長沼町までということにしている。将来的には、同様の課題を抱える近隣の自治体とも課題を共有し、一緒になって取り組むことができないか考えているところ。                                                                                                                  |    |
| デマンド交通          | 現在予約は電話のみとなっているが、オンラインでの予約ができるようになればより使いやすくなるのではないかなと思う。                                        | デマンド交通の手続きについては、担当課へ検討してもらうようにしたい。                                                                                                                                                                                        |    |
| 市内商工業           | 市内商店の個別サポートも必要だと思うが、市街の将来を見据えた今後が見えにくくなっているように感じる。まちづくりの方向性について、教えてほしい。                         | 夕張市は残り3年で再生振替特例債の償還が終わる。まちづくりの展望、方向性は、現在の財政再生計画に代わる、総合計画をもって市民の皆様にお示しする予定であり、現在はその準備をしているところである。また、市役所の移転改築の話もあがっているところではあり、その後の財政状況もしっかりと見極めて、お示ししたいと考えている。さらに、商業、工業、観光業の各事業者様からも話を伺いながら、総合計画に盛り込むものを検討していきたいと考えている。     |    |
| 夕張高校魅力化         | 高校魅力化について、市のホームページ等の関連サイト、SNSを参照しているが、高校と市と一緒に取り組んでいるように感じなかった。高校と市で発信している中身について共有しているのか教えてほしい。 | 情報発信について、市も高校も魅力化の取り組みについて、多くの方には知っていただきたく、その情報も多大にあるところ。今なお、高校も含め関連している担当側では、媒体など検討し続けながら掲載を行っている。ご意見いただいているところも含め、取り組み中であることをご認識いただき、その成果について、今しばらくお待ちいただきたい。                                                           |    |

| 区分         |                   | 発言内容                                                                                               | 回答内容                                                                                                                                                                    | 備考 |
|------------|-------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|
|            | 夕張高校魅力化<br>小中一貫教育 | 夕張高校で地域に根差した教育に取り組んでいると思うが、小中学校でもその取組と同じ方向を向いて取り組むべきと思うが、状況や見解について教えてほしい。                          | ご意見の通り、総合的な学びの場について、これからも協議の中でもっと充実させるべきと市も考えており、そこには小中学校も一緒の方向性、同じ課題をもって取り組んでいるところ。                                                                                    |    |
|            | 小中一貫教育            | 小中一貫教育の中で、15歳で卒業するときの姿をゴールとして設定しているが、その後、夕張高校の進学希望にどう結びつけようとしているか展望について伺いたい。                       | 子供たちの進学先は、その子供たちの自主性を尊重している。一方で市としては、中学校卒業後も夕張に残り、夕張高校に進学してほしい気持ちがあり、ここまで一緒に過ごしてきた仲間とこれからも一緒にいたいと思うような環境を作りたいと思って、取り組んでいる。                                              |    |
|            | 観光事業              | 夕張市が現在持っている観光資源等には魅力的なものがたくさんあると思っている。このような資源を使って、もっと、全国的にアピールしてみてもどうかと思う。                         | ご意見はありがたく受け止めるところ。あと3年で財政再生団体から脱却することから、これからの夕張市の様々な事業をどのように進めるかを検討する時期にきている。観光についても同様であるが、財政再建に陥った一つの要因が観光であったことから、慎重にはありつつも、より効果が高まるような形で準備をしていきたいと考えている。             |    |
| はまなす会館（若菜） |                   |                                                                                                    |                                                                                                                                                                         |    |
|            | デマンド交通            | アンケート結果にも「当日の予約を受け付けてほしい」とあったが、急に市外の病院へ行くことになる場合もあるので、改めて、当日予約についての検討を行ってほしい。                      | 現在のデマンドバスの運行運用として、予約締切後に乗車予約内容から運行ルートを決めており、その後に変更をかけることは全体の運行ルートを見直しする影響もあるため、現時点では、当日予約はできないという回答になる。<br>しかしながら、これまでいただいている意見は、スケジュールや運行形態の参考とし、今後の協議検討に生かしていきたい。     |    |
|            | 小中教育              | 小学校で行っているオンライン英会話について、夕張市が全国に誇れる事業と感じている。ホームページで全国にアピールしてほしい。                                      | 市でも特色ある英語教育であると思う一方で課題も抱えているところ。今回ご提案いただいたPRを含めて、今後も課題に向き合い、より良い英語教育を目指したいと考えている。                                                                                       |    |
|            | 小中教育              | アメリカでの低学年を対象とした英語の発音教育において、フォニックスという勉強方法がある。夕張市でも小学生を対象に英語教育をしているので、取り入れてみてはいかがかと思う。               | 導入については、限られた授業時間の中でどの程度対応できるか、かなり厳しいと思っている。しかしながら、現場の先生方との協議検討は行いたいと思う。                                                                                                 |    |
|            | 地域福祉計画            | 介護保険をはじめ、地域福祉の環境整備を行っていくためには、地域福祉計画の策定が必要不可欠であると考えている。策定について、推進してほしい。                              | 議会でも同様の意見をいただいているところ。地域の福祉をとりまく環境も刻々と変化しているところではあるので、状況を注視しながら検討を進めてまいりたい。                                                                                              |    |
|            | 介護ケア              | 介護ケアの技法のひとつにユマニチュードというものがあることを知った。夕張市でもこの技法を取り入れ、先進都市となるよう取り組んでほしい。                                | 市でも研究させていただきたいと思う。                                                                                                                                                      |    |
|            | 健康寿命              | 医師であり、作家である鎌田眞氏が提唱する健康づくりの核は、食事・運動・質の良い睡眠であるとのことだった。行政執行方針の中の「健康寿命日本一」の中で事業展開するときには、この要素も取り入れてほしい。 | 市でも研究させていただきたいと思う。                                                                                                                                                      |    |
|            | 運動                | モルックという競技があり、その競技は年少者から高齢者まで楽しむことができるものというのを知った。夕張市に向いている競技だと思うので推進を検討してほしい。                       | 体育協会とも共有し、競技の普及、発展に教育委員会も支援したい。                                                                                                                                         |    |
|            | シルバー人材センター        | シルバー人材センターが廃止されると聞いた。除雪を依頼していたため、持続できるようにしてほしい。                                                    | シルバー人材センターは、会員数等の一定ルールに則った国及び市からの財政上の支援も含めて事業運営されていたが、会員数の減少でこの事業体制が維持できなくなるとの判断で今年度いっぱい廃止する方針でいると伺っている。これまで、草刈、除雪、清掃等はシルバー人材センターへ依頼しているものがあるため、廃止後の対応について、市でも検討を進めている。 |    |